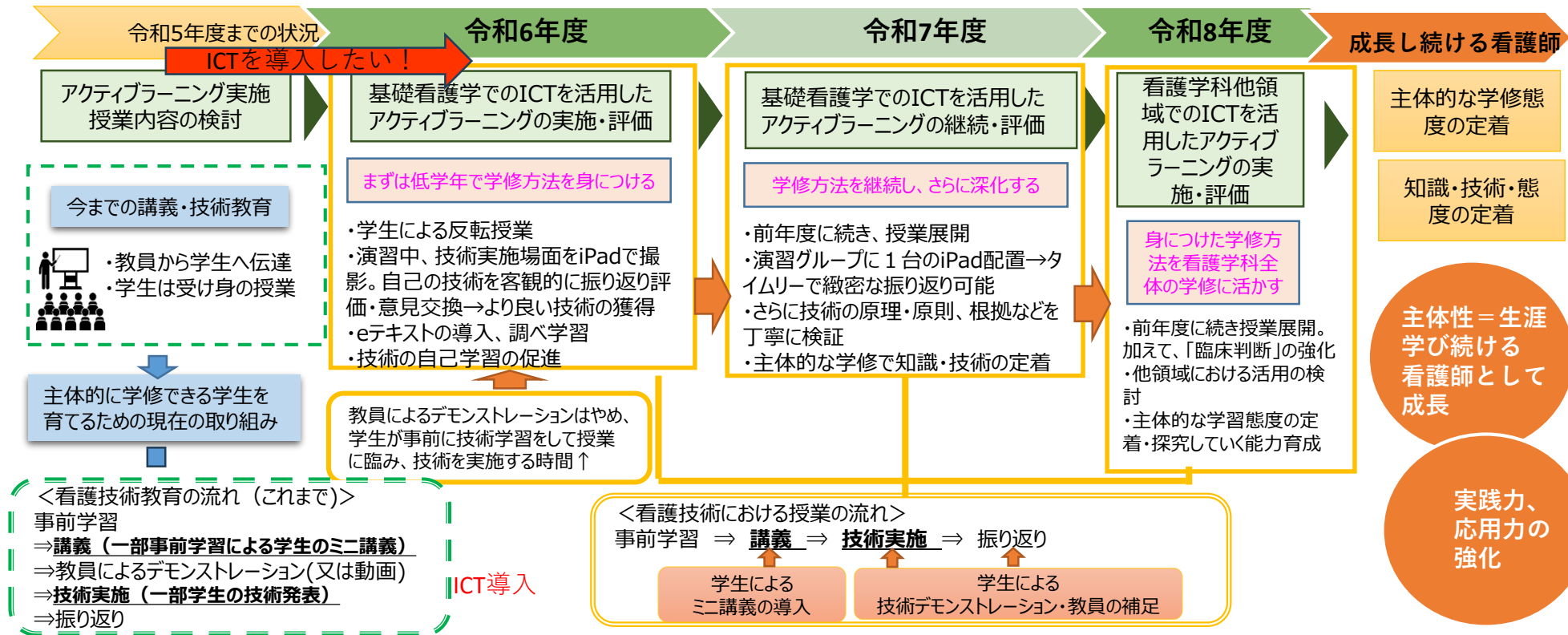


事業の概要

本事業は、ICTを活用した看護技術を中心とした専門科目の学修方法を構築し、看護学生の学修成果の定着と、主体的な学修態度を修得することを目的としている。課題解決のために主体的に行動できる看護人材の育成は、現代の高度化・複雑化した保健・医療・福祉の状況においては、必須である。また、看護の対象者の複雑な心身および社会的状況を判断し、看護を提供するためには、学びを積みかさね応用できる力を持っていることが重要である。本事業では、看護技術教育を中心として、iPadおよび電子テキストを導入することにより、学生がリフレクションから学びあい、電子テキストを用いたタイムリーで多様な知識の修得、および授業前後の自主学習の促進を行う事を目指す。

事業の計画内容



達成目標・期待される効果

ICTを活用したアクティブラーニングにより、看護の基本的な知識・技術が定着し、学ぶ意欲を持たせ、主体的な学修態度を身に着けることができる。また、iPadの動画機能活用により、客観的に自己を評価する視点が身につく、適切な看護技術を身につけることができる。動画機能の活用により、自主学習の成果を教員が確認することもできる。さらに、電子テキストの活用により、学習中の疑問点をその場で調べながら解決していくことができ、問題解決能力の向上につながる。これらの主体的な学修態度や問題解決能力は、卒業生が看護師となっても、探究心を持って生涯学び続ける意欲の継続や、質の高い看護の提供につながり、看護師のリーダーとして活躍し続けることが可能となる。